年度	2022 年度	学期	前期	
科目名	ホスピタリティI	単位	2 単位	
学科コース	Business Management course			
講師名	伊藤 憲彦			
実務経験	自動車販売会社での法人営業・個人営業、学習塾での学習指導および経営・管理者・個人営業、私			
教員紹介	立中学・高校での学習指導および生徒・進路指導			

一般的に、「ホスピタリティ」とは「おもてなし」や「心配り」など、サービスの延長線上にあるもの、もしくはサ ービスを補充するものとして混同・誤解されている場合が多い。本講義では、ホスピタリティ産業と呼ばれる業界 の様々な事例を紹介しながら、サービスとホスピタリティの違いやホスピタリティの基本的な考え方を学ぶ。

ホスピタリティの基本的な考え方を理解したうえで、ホスピタリティ産業にはどのような業種業態があるのか、そ こで発揮されるべき「ホスピタリティ」はどんなことなのかを学び、普段の生活の中でも発揮できるようにする。

学修成果

日常生活で相手を思いやって行動することができるようになる。また、ホスピタリティ産業に興味を持ち、就職活 動等に役立てることができるようになる。

授業計画

汉木口					
	事前学習	なし		事前学習	事前配布資料に目を通しておく
4	授業計画	ガイダンス		授業計画	業界・職業研究② (バス・鉄道・航空)
1	[技术計画	なぜ、「ホスピタリティ」を学ぶのか	9		
	事後学習	授業の復習		事後学習	授業の復習
	事前学習	事前配布資料に目を通しておく		事前学習	事前配布資料に目を通しておく
2	授業計画	モノ消費からコト消費の時代へ	10	授業計画	業界・職業研究③(旅館・ホテル)
	事後学習	授業の復習		事後学習	授業の復習
	事前学習	事前配布資料に目を通しておく		事前学習	事前配布資料に目を通しておく
3	授業計画	サービスとは何か?	11	授業計画	業界・職業研究④(テーマパーク)
	事後学習	授業の復習	<u></u>	事後学習	授業の復習
	事前学習	事前配布資料に目を通しておく		事前学習	事前配布資料に目を通しておく
4	授業計画	サービス品質の特徴と品質基準	12	授業計画	業界・職業研究⑤(飲食・小売)
	事後学習	授業の復習		事後学習	授業の復習
	事前学習	事前配布資料に目を通しておく		事前学習	事前配布資料に目を通しておく
5	授業計画	ホスピタリティの定義とサービスと	13	 授業計画	業界・職業研究⑥ (冠婚葬祭事業)
5	技术計画	の関係	13	1文未訂四	
	事後学習	授業の復習		事後学習	授業の復習
	事前学習	事前配布資料に目を通しておく		事前学習	前回の復習
6	 授業計画	ホスピタリティが生まれやすい企業	14	 授業計画	テスト対策
	12末山凹	文化とは?	14	1文末 川凹	
	事後学習	授業の復習		事後学習	テスト勉強
	事前学習	事前配布資料に目を通しておく		事前学習	テスト勉強
7	授業計画	現状と今後の課題	15	授業計画	定期試験
	事後学習	授業の復習		事後学習	試験の再考察
	事前学習	事前配布資料に目を通しておく			
8	授業計画	業界・職業研究①(旅行)			

評価方法 出席状況:30% 定期試験:40% < (授業態度) >:30%

著者名 教科書

タイトル 資料を随時配布

授業の復習

出版社

参考書 著者名

レータイトル 出版社 特になし

年度	2022 年度	学期	後期	
科目名	ホスピタリティⅡ	単位	2 単位	
学科コース	Business Management course			
講師名	伊藤 憲彦			
実務経験	自動車販売会社での法人営業・個人営業、学習塾での学習指導および経営・管理者・個人営業、私			
教員紹介	立中学・高校での学習指導および生徒・進路指導			

一般的に、「ホスピタリティ」とは「おもてなし」や「心配り」など、サービスの延長線上にあるもの、もしくはサービスを補充するものとして混同・誤解されている場合が多い。本講義では、ホスピタリティ産業と呼ばれる業界の様々な事例を紹介しながら、サービスとホスピタリティの違いやホスピタリティの基本的な考え方を学ぶ。

達成日標

ホスピタリティの基本的な考え方を理解したうえで、ホスピタリティ産業にはどのような業種業態があるのか、そこで発揮されるべき「ホスピタリティ」はどんなことなのかを学び、普段の生活の中でも発揮できるようにする。

学修成果

日常生活で相手を思いやって行動することができるようになる。また、ホスピタリティ産業に興味を持ち、就職活動等に役立てることができるようになる。

授業計画

	事前学習	企業リサーチ		事前学習	事前配布資料に目を通しておく
4	는 문 문 문 문 문 문 문 문 문 문 문 문 문 문 문 문 문 문 と	普段利用している店舗や施設を選び、	9	授業計画	ビジネス場面での適切な行動を討論
1	授業計画	選んだ理由を発表する	9	技 未訂凹	し、ホスピタリティ精神を理解する
	事後学習	授業の復習		事後学習	授業の復習
	事前学習	事前配布資料に目を通しておく		事前学習	事前配布資料に目を通しておく
2	 授業計画	ホスピタリティ実践事例から学ぶ	10	 授業計画	話者の気持ちに配慮した傾聴スキル・
_	技术計画	『オリエンタルランド』	10	1文未前四	ビジネス場面で必要な言葉遣い
	事後学習	授業の復習		事後学習	授業の復習
	事前学習	事前配布資料に目を通しておく		事前学習	事前配布資料に目を通しておく
3	 授業計画	ホスピタリティ実践事例から学ぶ	11	 授業計画	ホテル業で求められるホスピタリティ
3	1文未可凹	『加賀屋』	11	1文未可凹	を密着映像の視聴
	事後学習	授業の復習		事後学習	授業の復習
	事前学習	事前配布資料に目を通しておく	12	事前学習	事前配布資料に目を通しておく
4	授業計画	ホスピタリティ実践事例から学ぶ		授業計画	レジャー施設で求められるホスピタリ
_		『全日本空輸』			ティを密着番組の視聴
	事後学習	授業の復習		事後学習	授業の復習
	事前学習	事前配布資料に目を通しておく		事前学習	事前配布資料に目を通しておく
5	授業計画	ホスピタリティ実践事例から学ぶ	13	 授業計画	テスト対策①
		『ハレクラニ沖縄』		1文末 川 四	
	事後学習	授業の復習		事後学習	授業の復習
	事前学習	事前配布資料に目を通しておく		事前学習	前回の復習
6	 授業計画	ホスピタリティ実践事例から学ぶ	14	 授業計画	テスト対策②
0	技术計画	『ネッツトヨタ南国』	14	1文未前四	
	事後学習	授業の復習		事後学習	テスト勉強
	事前学習	事前配布資料に目を通しておく		事前学習	テスト勉強
7	 授業計画	ホスピタリティ実践事例から学ぶ	15	授業計画	 定期試験
′	1文末前 凹	『六花亭』	10	汉未前四	AC 757 a 以 海火
	事後学習	授業の復習		事後学習	試験の再考察
	事前学習	事前配布資料に目を通しておく			
8	授業計画	ホスピタリティサービスへのステッ			

評価方法 ___出席状況:30% 定期試験:40% < (授業態度) >:30%

教科書 著者名

8

著者名 タイトル 資料を随時配布

プアップ

授業の復習

出版社 参考書 著者名

タイトル 特になし

出版社

授業計画

年度	2022 年度	学期	前期	
科目名	マーケティング Ι	単位	2 単位	
学科コース	Business Management course			
講師名	Everett Ofori			
実務経験 教員紹介	I have over 20 years of experience as a	tutor/instruc	tor at the college level.	

This course introduces students to the rudiments of marketing using many practical examples to help make the program real to them.

達成目標

To help students build enough confidence to participate in the creation of a marketing campaign for a business establishment.

学修成果

Students will be tested periodically and would have to demonstrate comprehensive knowledge of the content of the materials taught.

授業計画

100 N H I					
	事前学習	Check the syllabus		事前学習	Review the applicable pages
	¹ 교 쌍 린 교	Market and marketing: the		¹ 교 쌍 린 교	Focus on personal selling -
1	授業計画	difference	9	授業計画	objectives, features
	事後学習	Review		事後学習	Review
	事前学習	Review the applicable pages		事前学習	Review the applicable pages
	拉来引击	The difference between marketing	10	10 米 31 11	Sales forecasting - methods and
2	授業計画	and selling	10	授業計画	categories
	事後学習	Review		事後学習	Review
	事前学習	Review the applicable pages		事前学習	Review the applicable pages
	拉来引击	Marketing system and process -	11	10 米 31 11	Marketing of consumer goods -
3	授業計画	systematic approach	11	授業計画	characteristics of consumer goods
	事後学習	Review		事後学習	Review
	事前学習	Review the applicable pages		事前学習	Review the applicable pages
		Marketing functions - buying,			Marketing of industrial goods -
4	授業計画	assembling, storage,	12	授業計画	classification and features
		transportation, etc.			
	事後学習	Review		事後学習	Review
	事前学習	Review the applicable pages		事前学習	Review the applicable pages
5	授業計画	Pricing and pricing objectives.	13	授業計画	Review
	事後学習	Review		事後学習	Review
	事前学習	Review the applicable pages		事前学習	Review the applicable pages
6	授業計画	Branding - features, advantages,	14	授業計画	Review
6	技术計画	and reasons for branding	14	技术計画	
	事後学習	Review		事後学習	Review
	事前学習	Review the applicable pages		事前学習	Review the applicable pages
		Forms of promotion - sales			
7	授業計画	promotion, advertising, public	15	授業計画	Final test
		relations, publicity, etc.			
	事後学習	Review		事後学習	Review
	事前学習	Review the applicable pages			
	極拳計型	Focus on advertising - objectives,			
8	授業計画	advantages, and types			

出席状況:20% 定期試験:80% 名 Manmohan Singh

Review

評価方法 教科書

事後学習

著者名のタイトル Essentials of Marketing

BookBoon

Philip Kotler, Gary Armstrong, John Saunders, Veronica Wong Principles of Marketing 参考書

出著名をおり 出版社 Prentice Hall Europe

年度	2022 年度	学期	後期	
科目名	マーケティングⅡ	単位	2 単位	
学科コース	Business Management course			
講師名	Everett Ofori			
実務経験	I have over 20 years of experience as a tutor/instructor at the college level.			
教員紹介				

Clarifies the importance of planning and outlines the multiples wasy in which companies can plan for success.

達成目標

Understanding the wide range of strategies that organizational leaders can pursue within a competitive market in order to fulfill their mission and vision.

Students will be tested periodically and would have to demonstrate comprehensive knowledge of the content of the materials taught.

授業計画

技未可						
	事前学習	Check the syllabus		事前学習	Review the applicable pages	
1	授業計画	Why strategy is important	9	授業計画	Culture	
	事後学習	Review		事後学習	Review	
	事前学習	Review the applicable pages		事前学習	Review the applicable pages	
2	授業計画	How to craft an overarching strategy	10	授業計画	SWOT analysis	
	事後学習	Review		事後学習	Review	
	事前学習	Review the applicable pages		事前学習	Review the applicable pages	
3	授業計画	Schools and levels of strategy	11	授業計画	Generic strategy	
	事後学習	Review		事後学習	Review	
	事前学習	Review the applicable pages		事前学習	Review the applicable pages	
4	授業計画	Types of strategy	12	授業計画	Managing change	
	事後学習	Review		事後学習	Review	
	事前学習	Review the applicable pages		事前学習	Review the applicable pages	
5	授業計画	Stakeholder theory	13	授業計画	Growth and decline	
	事後学習	Review		事後学習	Review	
	事前学習	Review the applicable pages		事前学習	Review the applicable pages	
6	授業計画	External analysis	14	授業計画	Globalization and international strategy	
	事後学習	Review		事後学習	Review	
	事前学習	Review the applicable pages		事前学習	Review the applicable pages	
7	授業計画	Internal analysis	15	授業計画	Final test	
	事後学習	Review		事後学習	Review	
	事前学習	Review the applicable pages				
	122 344 = 1	l 11	l			

出席状況:20% 定期試験:80% f名 Neil Ritson 評価方法

Review

著者名 タイトル 教科書

授業計画

事後学習

8

参考書

Strategic Management

Human resources management

出版社 BookBoon 著者名 タイトル 出版社 Reed Kennedy

Strategic Management Virginia Tech Publishing (Creative Commons License)

年度	2022 年度	学期	前期	
科目名	経営学 I	単位	2 単位	
学科コース	Business Management course			
講師名	畠 裕章			
実務経験	総合電機メーカーの家電部門の国内工場の設計 23 年、同本社事業企画で 3 年、同部門の海外生産			
教員紹介	拠点で 15 年実務経験。			

過去の経営者たちの知恵の集大成である経営学を学ぶことにより、会社の役割、組織、経営の考え方、社会環境の変化、リーダーシップなどの基礎知識を広く理解する。経営学の教科書をもとに進め、①イノベーション論、②マーケテイング論を学ぶ。ビジネスに興味が持てるような身近な実例を紹介する。

達成目標

経営学の導入段階として、経営を取り巻く社会構造や経営に関する基礎的な考え方を理解することを目的とする。 学修成果

経営学で得られた知識は社会生活で解決困難な課題に直面した際の解決の方向性を指し示す道標になる。また経済 学をさらに深く学びたい学生の基礎にもなる。

授業計画

<u> </u>	T <u> </u>	文耒 計画					
	事前学習	なし		事前学習	8限目の講義の復習		
4	¹ 쯔 쌓 린 교	経営をめぐる21世紀の変化(VUCA	9	10 ** 의 T	マーケテイング概要、基本サイクル		
1	授業計画	の時代)	9	授業計画	STP、市場分析		
	事後学習	講義資料の復習		事後学習	基本サイクル STP について		
	事前学習	1限目の講義の復習		事前学習	9限目の講義の復習		
2	│ │授業計画	経営学とは何か?、経営学の基本6分	10	 授業計画	マーケテイング 4P、価格の心理学、プ		
	技术計画	野と歴史	10	1文未前四	ロスペクト理論について		
	事後学習	課題:経営学基本6分野とは?		事後学習	マーケテイング 4P の事例研究		
	事前学習	2限目の講義の復習		事前学習	10 限目の講義の復習		
3	│ │授業計画	会社の役割、社会責任 CSR について	11	 授業計画	取引数単純化の原理、商社の機能につ		
3	技术計画		' '	技术可凹	いて		
	事後学習	会社の役割とは何か		事後学習	商流、物流について		
	事前学習	3限目の講義の復習		事前学習	11 限目の講義の復習		
4	授業計画	組織の3要素とPM理論、リーダーシ	12	 授業計画	ジレットモデル、ロックインとは		
-		ップ理論		汉末可凹			
	事後学習	変革型リーダーの経営とは?		事後学習	ジレットモデルの実例調査		
	事前学習	4限目の講義の復習		事前学習	12 限目の講義の復習		
5	 授業計画	リーダーシップ論、イノベーションの	13	 授業計画	持続可能な開発目標 SDG s 、エシカル消		
	12末山凹	意味		技术 計画	費について		
	事後学習	センスメーキング型リーダーとは?		事後学習	SDG s の事例調査		
	事前学習	5限目の講義の復習		事前学習	13 限目の講義の復習		
6	授業計画	イノベーションの歴史、基本プロセス	14	授業計画	期末試験のポイント整理		
	事後学習	イノベーションの基本プロセスとは		事後学習	試験勉強		
	事前学習	6限目の講義の復習		事前学習	全講義の振り返り		
7	授業計画	デザイン思考、プロトタイピング手法	15	授業計画	定期試験		
	事後学習	デザイン思考とアート思考		事後学習	試験の振り返り		
	事前学習	7限目の講義の復習					
8	授業計画	発想に必要な掛け算思考、PEST 分析					
1	1	I are a second and a second as	i .				

評価方法 出席状況:40% 定期試験:50% < (課題評価)>:10%

教科書 著者名 中川功一

事後学習

タイトル 日常が学びに変わる! 経営学の本

掛け算思考トレーニング

出版社 翔泳社 参考書 著者名 沼上 幹

タイトル ゼロからの経営戦略

出版社 ミネルバ書房

年度	2022 年度	学期	後期		
科目名	経営学Ⅱ	単位	2 単位		
学科コース	Business Management course				
講師名	畠 裕章				
実務経験	総合電機メーカーの家電部門の国内工場の設計 23 年、同本社事業企画で 3 年、同部門の海外生産				
教員紹介	拠点で 15 年実務経験。				

経営学Ⅰに引き続き、経営学の教科書をもとに会社の役割、組織、経営の考え方などの基礎知識を理解する。さら に企業の経営実例を紹介し、現実の生きた経営について学ぶ。経営学 II の講義内容は次の通り。①経営戦略論、② 組織行動論、4経営組織論。

達成目標

経営学の導入段階として、経営を取り巻く社会構造や経営に関する基礎的な考え方を理解することを目的とする。 学修成果

経営学で得られた知識は社会生活で解決困難な課題に直面した際の解決の方向性を指し示す道標になる。また経済 学をさらに深く学びたい学生の基礎にもなる。

授業計画

<u>授</u> 業訂	一				
	事前学習	なし		事前学習	8限目の復習
1	授業計画	オリエンテーション、前期の復習	9	授業計画	機能別組織と事業部制組織
	事後学習	前期の振り返り		事後学習	機能別と事業部組織の機能の違い
	事前学習	配布資料の見直し		事前学習	9限目の復習
2	授業計画	ゲーム理論ベースの経営戦略、Win- Winの戦略	10	授業計画	組織の動かし方一官僚制と有機的組織
	事後学習	ゲーム理論が教える望ましい戦略		事後学習	官僚制、有機的組織の特徴とは
	事前学習	2限目の復習		事前学習	10 限目の復習
3	 授業計画	経営戦略で大切なのは知的な鋭さよ	11	 授業計画	人を動かすための手段マネジメント
3	技术可凹	りもハートの熱さ:センスメーキング	11	1文未可凹	コントロール
	事後学習	センスメーキングの活用例		事後学習	3つの手段とは
	事前学習	3限目の復習		事前学習	11 限目の復習
4	 授業計画	働き方を考える組織行動論とは、マズ	12	授業計画	何のために目標を達成するのか評
-	技术可凹	ローの欲求5段階説			価制度
	事後学習	自己決定の理論 SDT とは		事後学習	目標管理ツールは何か
	事前学習	4限目の復習		事前学習	12 限目の復習
5	 授業計画	キャリアアンカーの考え方、進捗管理	13	授業計画	複数事業を管理するポートフォリオ管
	以末川四	の基本 PDCA	10		理
	事後学習	自分のキャリアアンカーを考える		事後学習	ポートフォリオ分析とは
	事前学習	5限目の復習		事前学習	13 限目の講義の復習
6	授業計画	サイモンの意思決定理論、	14	授業計画	期末試験のポイント整理
	事後学習	個人の意思決定には限界があるか		事後学習	試験勉強
	事前学習	6限目の復習		事前学習	全講義の振り返り
7	 授業計画	組織均衡の考え方、チームでのパフォ	15	 授業計画	 定期試験
/	1文未訂 四	ーマンスを高めるグループシンク	15	1文未訂四	上 刘 武 海火
	事後学習	チーム力を高めるには		事後学習	試験の振り返り
	事前学習	7限目の復習			
8	 授業計画	経営組織論とは、組織つくりの基本-			
	1文末前 凹	-分業と調整			
	i e	1			

出席状況:40% 定期試験:50% < (課題、小テスト)>:10%

中川功一

事後学習

日常が学びに変わる! 経営学の本

分業と調整とは?

|---|評価方法 | ロッパ |教科書 | 著者名 |タイトル |コー野社 翔泳社 参考書 著者名

沼上 幹 ゼロからの経営戦略 タイトル出版社 ミネルバ書房

年度	2022 年度	学期	前期
科目名	ビジネスマナー I	単位	2 単位
学科コース	Business Management course		
講師名	丸山 直美		
実務経験	カラーとマナーのコンサルタント SIF を主宰。社長・役員秘書を経て独立。短大・専門学校にて色		
教員紹介	彩やビジネスマナー・プロトコールを担当。企業の社員研修も行う。		

本講義では、日本で仕事をする上で、社会の秩序を理解し、立場をわきまえた言動ができるようビジネスマナーを 学び、相手を思いやる心や諸問題に直面した時に臨機応変な対応ができる能力を養う。日本的な常識やビジネスマ ナーの基礎力を身につける。

達成目標

一般社会常識の理解とビジネスでコミュニケーションがスムーズに取れる会話力や接遇で仕事の取り組み、気遣い など心が伝わる社会人を目指す。

学修成果

ビジネスマナーを身につけ社会生活で実践できるようになる。基本を理解し色々な場面で動作・所作が取れるよう になる。

授業計画

3247141					
	事前学習	なし		事前学習	前週の復習
1	授業計画	講義ガイダンス・授業の進め方・ビジ ネスマナー基本編	9	授業計画	感じの良い所作・動作(指し方・物の受け渡し・名刺受け渡し)
	事後学習	授業内容復習		事後学習	小テスト
	事前学習	授業内容復習		事前学習	前週の復習
2	授業計画	挨拶の基本マナーとルールについて	10	授業計画	電話応対1 電話応対の重要性
	事後学習	資料復習		事後学習	小テスト
	事前学習	資料復習		事前学習	前週の復習
3	授業計画	履歴書の作成 読みやすい文字・レイ	11	授業計画	電話応対2 電話の特性・スピード・電
3	1文未訂四	アウト・数字の書き方	11	技术計画	話の慣用句
	事後学習	履歴書作成		事後学習	小テスト
	事前学習	文字レイアウト練習	12	事前学習	実践練習前
4	授業計画	社会人の身だしなみ 第一印象・面接活動と社会人		授業計画	来客応対1 来客応対の心構え
	事後学習	小テスト		事後学習	小テスト
	事前学習	登校前チェック項目確認		事前学習	先週の要点復習
5	授業計画	言葉遣い1 8大接客用語・1年生の クッション言葉	13	授業計画	来客応対2 来客応対の流れ
	事後学習	小テスト		事後学習	小テスト
	事前学習	前週の復習		事前学習	配布資料・参考書復習
6	授業計画	言葉遣い 2 ビジネスにふさわしい 話し方・敬語について	14	授業計画	前期講義要点振り返り
	事後学習	小テスト		事後学習	前期末試験準備
	事前学習	前週の復習		事前学習	前期末試験準備
7	授業計画	仕事への取り組み方 会社とは 何かを理解	15	授業計画	前期末試験
	事後学習	小テスト		事後学習	試験の見返し
	事前学習	前週の復習			
8	授業計画	報告・連絡・相談 基本を学ぶ			

評価方法 出席状況:20% 定期試験:70% <課題・小テスト>:10%

教科書 著者名

タイトル

出版社

事後学習

小テスト

当版社 著者名 タイトル 出版社 参考書

年度	2022 年度	学期	後期
科目名	ビジネスマナーⅡ	単位	2 単位
学科コース	Business Management course		
講師名	丸山 直美		
実務経験	カラーとマナーのコンサルタント SIF を主宰。社長・役員秘書を経て独立。短大・専門学校にて色		
教員紹介	彩やビジネスマナー・プロトコールを担当。企業の社員研修も行う。		

本講義では、日本で仕事をする上で、社会の秩序を理解し、立場をわきまえた言動ができるようビジネスマナーを 学び、相手を思いやる心や諸問題に直面した時に臨機応変な対応ができる能力を養う。基本から応用までを学び、 ロールプレーイングなどで実践力を高める。

達成目標

一般社会常識の理解とビジネスでコミュニケーションがスムーズに取れる会話力や接遇で仕事の取り組み、気遣い など心が伝わる社会人を目指す。日常的に行動できるようにする。

学修成果

ビジネスマナーを身につけることによって、日本の社会生活で困らずに実践できるようになる。就職活動、入社後 対応用できる動作・所作会話がスムーズに取れるようになる。

授業計画

	事前学習	なし		事前学習	先週の復習
1	授業計画	後期授業の進め方などガイダンス前 期実技の再復習	9	授業計画	来客応対 受付の仕方 受付の重要性
	事後学習	課題学習(提出)		事後学習	小テスト
	事前学習	課題の確認		事前学習	先週の復習
2	授業計画	言葉遣い・敬語 学生と社会人の違い を考えまとめる	10	授業計画	来客応対 ご案内の仕方 呈茶 基本
	事後学習	小テスト		事後学習	小テスト
	事前学習	先週の復習		事前学習	先週の復習
3	授業計画	自己表現 人前で話す力をつける	11	授業計画	電話応対 かけ方 準備・言葉遣いなど基本を学ぶ
	事後学習	小テスト	1	事後学習	小テスト
	事前学習	先週の復習		事前学習	先週の復習
4	授業計画	学校指定履歴書で見やすく読みやす い文字の書き方配置練習	12	授業計画	電話応対 受け方 メモの重要性 ロールプレーイング
	事後学習	小テスト		事後学習	小テスト
	事前学習	課題提出		事前学習	先週の復習
5	授業計画	慣用句・物の数え方など仕事で必要な 社会一般常識	13	授業計画	就職活動に向けて基本事項の復習
	事後学習	課題作成		事後学習	小テスト
	事前学習	先週の復習		事前学習	配布資料・参考書復習
6	授業計画	仕事への取り組み方·会社で行われて いる仕事を理解する	14	授業計画	後期試験前後期要点確認 振り返り
	事後学習	小テスト		事後学習	試験前準備
	事前学習	先週の復習		事前学習	試験前準備
7	授業計画	ビジネス文書 手紙の書き方基本・郵 便・封筒の書き方	15	授業計画	後期試験
	事後学習	小テスト		事後学習	試験の見返し
	事前学習	先週の復習			
8	授業計画	ビジネス文書 ビジネス文書の役割			

評価方法 教科書 出席状況:20% 定期試験:70% <課題・小テスト>:10%

著者名の

事後学習

著者名

参考書

タイトル ビジネス能力検定ジョブパス3級(文部科学省後援)

出版社 日本能率協会マネジメントセンター

と書き方

小テスト

年度	2022 年度	学期	前期
科目名	プレゼンテーション I	単位	2 単位
学科コース	Business Management course		
講師名	高谷 俊祐		
実務経験	IT 企業勤務:日系メガバンク出向(海外出張:マレーシア・インド)		
教員紹介	英会話学校:教務主任・東日本エリアリーダー主任		

実社会では、プレゼンテーションや会議等の場面において、人前で自分の意見を論理的に説明しなければいけない 場面が多々発生する。この講義ではスピーチの基本である、Informative Speech、Persuasive Speech について学ぶ と共に、学生が個人でスピーチを発表する。

メラビアンの法則等の非言語的な要素について留意しながら、Power Point 等の視覚教材を使用し、人前でプレゼ ンテーションが行えるようになることを目標とする。

学修成果

プレゼンテーションにおける非言語要素の重要性について理解及び実践し、多数の聴衆を相手に、スライドを使用 してプレゼンテーションが行えるようになる。

授業計画

	事前学習	なし		事前学習	スピーチの準備及び練習
1	授業計画	パブリック・スピーキングについて/ スピーチ課題発表	9	授業計画	①Persuasive Speech 課題
	事後学習	スピーチ課題準備		事後学習	スピーチの見直し
	事前学習	スピーチの準備及び練習		事前学習	スピーチの準備及び練習
2	授業計画	①Informative Speech 課題 出身地について	10	授業計画	②Persuasive Speech 課題
	事後学習	スピーチの見直し		事後学習	スピーチの見直し
	事前学習	スピーチの準備及び練習		事前学習	スピーチの準備及び練習
3	授業計画	②Informative Speech 課題 出身地について	11	授業計画	③Persuasive Speech 課題
	事後学習	スピーチの見直し		事後学習	スピーチの見直し
	事前学習	スピーチの準備及び練習		事前学習	スピーチの準備及び練習
4	授業計画	③Informative Speech 課題 出身地について	12	授業計画	④Persuasive Speech 課題
	事後学習	スピーチの見直し		事後学習	スピーチの見直し
	事前学習	スピーチの準備及び練習		事前学習	スピーチの準備及び練習
5	授業計画	④Informative Speech 課題 出身地について	13	授業計画	⑤Persuasive Speech 課題
	事後学習	スピーチの見直し		事後学習	スピーチの見直し
	事前学習	スピーチの準備及び練習		事前学習	スピーチの準備及び練習
6	授業計画	⑤Informative Speech 課題 出身地について	14	授業計画	⑥Persuasive Speech 課題
	事後学習	スピーチの見直し		事後学習	期末試験の準備
	事前学習	スピーチの準備及び練習		事前学習	期末試験の準備
7	授業計画	⑥Informative Speech 課題 出身地について	15	授業計画	期末試験
	事後学習	スピーチの見直し		事後学習	期末試験の振り返り
	事前学習	スピーチの見直し			
8	授業計画	スピーチ総評及び Persuasive Speech			

評価方法 教科書 出席状況:10% 定期試験:10% < (発表評価) >:80%

著者名タイトル出版社

事後学習

課題発表

スピーチ課題準備

参考書 著者名 タイトル 出版社

年度	2022 年度	学期	後期
科目名	プレゼンテーションⅡ	単位	2 単位
学科コース	Business Management course		
講師名	高谷 俊祐		
実務経験	IT 企業勤務:日系メガバンク出向(海外出張:マレーシア・インド)		
教員紹介	英会話学校:教務主任・東日本エリアリーダー主任		

この講義では、前期の特別演習(プレゼンテーションスキル) Iで学んだスピーチ2種類について更に発展させ、 より社会性の高い問題に対して、Informative Speech 及び Persuasive Speech を実施する。

達成目標

トピックについて調査をする中で、批判的思考力を養い、物事を多角的に捉える力を身につける。また非言語要素 に留意し、より多くの聴衆を説得し納得させることを目標とする。

学修成果

信頼性の高い機関から情報を収集し発表する事が出来る。また収集したデータを効果的にスライド上にまとめ、よ り多くの聴衆を惹きつけ、説得及び納得させることが出来る。

授業計画

汉不可					
	事前学習	なし		事前学習	スピーチの準備及び練習
1	授業計画	前期に実施した二種のスピーチ及び 非言語要素の重要性について復習	9	授業計画	①Persuasive Speech 課題
	事後学習	スピーチ課題準備		事後学習	スピーチの見直し
	事前学習	スピーチの準備及び練習		事前学習	スピーチの準備及び練習
2	授業計画	①Informative Speech 課題 出身地について	10	授業計画	②Persuasive Speech 課題
	事後学習	スピーチの見直し		事後学習	スピーチの見直し
	事前学習	スピーチの準備及び練習		事前学習	スピーチの準備及び練習
3	授業計画	②Informative Speech 課題 出身地について	11	授業計画	③Persuasive Speech 課題
	事後学習	スピーチの見直し		事後学習	スピーチの見直し
	事前学習	スピーチの準備及び練習		事前学習	スピーチの準備及び練習
4	授業計画	③Informative Speech 課題 出身地について	12	授業計画	④Persuasive Speech 課題
	事後学習	スピーチの見直し	ļ	事後学習	スピーチの見直し
	事前学習	スピーチの準備及び練習		事前学習	スピーチの準備及び練習
5	授業計画	④Informative Speech 課題 出身地について	13	授業計画	⑤Persuasive Speech 課題
	事後学習	スピーチの見直し		事後学習	スピーチの見直し
	事前学習	スピーチの準備及び練習		事前学習	スピーチの準備及び練習
6	授業計画	⑤Informative Speech 課題 出身地について	14	授業計画	⑥Persuasive Speech 課題
	事後学習	スピーチの見直し		事後学習	期末試験の準備
	事前学習	スピーチの準備及び練習		事前学習	期末試験の準備
7	授業計画	⑥Informative Speech 課題 出身地について	15	授業計画	期末試験
	事後学習	スピーチの見直し		事後学習	試験の振り返り
	事前学習	スピーチの見直し			
8	授業計画	スピーチ総評及び Persuasive Speech 理題発表			

|----|評価方法 | 山... |教科書 著者名 |タイトル 出席状況:10% 定期試験:10% < (発表評価) >:80%

事後学習

課題発表

スピーチ課題準備

参考書

著者名 ライトル 出版社

年度	2022 年度	学期	前期	
科目名	外国語 I	単位	2 単位	
学科コース	Business Management course			
講師名	Joseph			
実務経験				
教員紹介				

この講義では、基本的な英語の文法知識・語彙力が有る前提で、自身の身の回りの出来事を、より深く英語で話す 事を目的とする。書籍及び講義内で扱われる文法についても中級程度のものが多く、ただ英語が話せるだけではな く、ニュアンスを意識して英語を話す為の訓練を行う。

達成目標

基礎的な文法知識や語彙を確認したうえで、場面やニュアンスを意識して英語で会話が出来るよう、より高度な文 法・語彙を習得し、場面に合わせて会話が出来る事を目標とする。

学修成果

冠詞や可算・不可算名詞等のより高度な文法事項を理解し使用する事が出来る。また文法各々の違いを理解した上 で、場面や相手の社会的な立場に合わせて会話する事が出来る。

授業計画

10 N H I					
	事前学習	なし		事前学習	文法事項復習及び会話文音読
4	授業計画	講義ガイダンス		¹ 교 쌍 린 교	②Unit3
1		Classroom English について紹介	9	授業計画	Smart moves
	事後学習	上記内容について復習		事後学習	文法事項復習及び会話文音読
	事前学習	クラス英語復習		事前学習	文法事項復習及び会話文音読
2	授業計画	①Unit1	10	授業計画	③Unit3
	1文未可凹	Who we are	10	1文未可凹	Smart moves
	事後学習	文法事項復習及び会話文音読		事後学習	文法事項復習及び会話文音読
	事前学習	文法事項復習及び会話文音読		事前学習	文法事項復習及び会話文音読
3	授業計画	②Unit1	11	授業計画	①Unit4
3	1文未可凹	Who we are	11	1文未可凹	Think first
	事後学習	文法事項復習及び会話文音読		事後学習	文法事項復習及び会話文音読
	事前学習	文法事項復習及び会話文音読	12	事前学習	文法事項復習及び会話文音読
4	授業計画	③Unit1		授業計画	②Unit4
_	1文末 山凹	Who we are			Think first
	事後学習	文法事項復習及び会話文音読		事後学習	0
	事前学習	文法事項復習及び会話文音読		事前学習	文法事項復習及び会話文音読
5	授業計画	①Unit2	13	授業計画	③Unit4
	技术 計画	So much stuff	10		Think first
	事後学習	文法事項復習及び会話文音読		事後学習	文法事項復習及び会話文音読
	事前学習	文法事項復習及び会話文音読		事前学習	文法事項復習及び会話文音読
6	授業計画	②Unit2	14	授業計画	復習:Unit1-Unit4
	以未可凹	So much stuff	17	以未可凹	
	事後学習	文法事項復習及び会話文音読		事後学習	期末試験の準備
	事前学習	文法事項復習及び会話文音読		事前学習	期末試験の準備
7	授業計画	③Unit2	15	授業計画	 期末試験
′	1文末 川 凹	So much stuff	15	1文末 川 凹	対小山山河大
	事後学習	文法事項復習及び会話文音読		事後学習	期末試験の振り返り
	事前学習	文法事項復習及び会話文音読			
8	授業計画	①Unit3			

出席状況:40% 定期試験:60%

Smart moves

評価方法 教科書 著者名 タイトル Leslie Anne Hendra, Mark Ibbotson, Kathryn O'Dell EVOLVE 3

文法事項復習及び会話文音読

出版社 CAMBRIDGE UNIVERSIRY PRESS

参考書

8

著者名 タイトル 出版社

授業計画

年度	2022 年度	学期	後期	
科目名	外国語Ⅱ	単位	2 単位	
学科コース	Business Management course			
講師名	Joseph			
実務経験				
教員紹介				

この講義では、基本的な英語の文法知識・語彙力が有る前提で、自身の身の回りの出来事を、より深く英語で話す 事を目的とする。書籍及び講義内で扱われる文法についても中級程度のものが多く、ただ英語が話せるだけではな く、ニュアンスを意識して英語を話す為の訓練を行う。

達成目標

基礎的な文法知識や語彙を確認したうえで、場面やニュアンスを意識して英語で会話が出来るよう、より高度な文 法・語彙を習得し、場面に合わせて会話が出来る事を目標とする。

学修成果

冠詞や可算・不可算名詞等のより高度な文法事項を理解し使用する事が出来る。また文法各々の違いを理解した上 で、場面や相手の社会的な立場に合わせて会話する事が出来る。

授業計画

1/A/NH	<u> </u>				
	事前学習	なし		事前学習	文法事項及び語彙復習
	142 ** = 1 	講義ガイダンス		₩-1 	②Unit10
1	授業計画		9	授業計画	Why we buy
	事後学習	ガイダンス内容復習		事後学習	文法事項及び語彙復習
	事前学習	ガイダンス内容復習		事前学習	文法事項及び語彙復習
2	授業計画	①Unit7	10	授業計画	①Unit11
	技术 計画	Enertain us	10	1文未前四	Pushing yourself
	事後学習	文法事項及び語彙復習		事後学習	文法事項及び語彙復習
	事前学習	文法事項及び語彙復習		事前学習	文法事項及び語彙復習
3	│ │授業計画	②Unit7	11	 授業計画	②Unit11
3	技术 計画	Enertain us	'	1文未訂 四	Pushing yourself
	事後学習	文法事項及び語彙復習		事後学習	文法事項及び語彙復習
	事前学習	文法事項及び語彙復習		事前学習	文法事項及び語彙復習
4	│ │授業計画	①Unit8	12	授業計画	⑤Unit12
4	1文末前四	Getting there			Life's little lessons
	事後学習	文法事項及び語彙復習		事後学習	文法事項及び語彙復習
	事前学習	文法事項及び語彙復習		事前学習	文法事項及び語彙復習
5	│ │授業計画	②Unit8	13	授業計画	©Unit12
3	技未 計画	Getting there	- 13		Life's little lessons
	事後学習	文法事項及び語彙復習		事後学習	文法事項及び語彙復習
	事前学習	文法事項及び語彙復習		事前学習	文法事項及び語彙復習
6	│ │授業計画	①Unit9	14	 授業計画	復習
	12末山凹	Make it work	14	1文末 山凹	
	事後学習	文法事項及び語彙復習		事後学習	期末試験の準備
	事前学習	文法事項及び語彙復習		事前学習	期末試験の準備
7	│ │授業計画	②Unit9	15	授業計画	 期末試験
'	技术 前凹	Make it work	15	技术可凹	対へ武戦
	事後学習	文法事項及び語彙復習		事後学習	期末試験の振り返り
	事前学習	文法事項及び語彙復習			
8	授業計画	①Unit10			

出席状況:40% 定期試験:60%

Why we buy

評価方法 教科書 著者名 タイトル Leslie Anne Hendra, Mark Ibbotson, Kathryn O'Dell EVOLVE 3

出版社 CAMBRIDGE UNIVERSIRY PRESS

文法事項及び語彙復習

参考書

8

著者名 タイトル 出版社

授業計画

年度	2022 年度	学期	前期	
科目名	外国語演習 I	単位	2 単位	
学科コース	Business Management course			
講師名	Samin Parwani			
実務経験	英会話学校教師			
教員紹介				

この講義では、世界各国が抱える、教育や、医療、また環境やエネルギー問題に等について英語で理解を深める。 また上記トピックに関連する語彙力やリーディング力を向上させると共に、他社と意見を交換する事により、積極 的に英語で発話する為の発信力を養う。

達成目標

自分自身の趣味や、家族の事のような身の回りのトピックのみならず、世界が抱える問題について理解を深め、英 語で発信できるようになることを目標とする。

学修成果

世界各国が抱える社会的な問題について議論をするための、英語の語彙力、文章構成力、質問力を身に着ける事が 出来る。また他者と意見を交換することで、発信力も身に着ける。

授業計画

10/10/11					
	事前学習	なし		事前学習	文法事項及び語彙復習
	授業計画	講義ガイダンス	9	10 米 의 급.	4 Unit2
1				授業計画	The Environment
	事後学習	ガイダンス内容復習		事後学習	文法事項及び語彙復習
	事前学習	ガイダンス内容復習		事前学習	文法事項及び語彙復習
2	授業計画	①Unit1	10	授業計画	①Unit3
-	技术 計画	Animals	10	1文未可凹	Transportation
	事後学習	文法事項及び語彙復習		事後学習	文法事項及び語彙復習
	事前学習	文法事項及び語彙復習		事前学習	文法事項及び語彙復習
3	授業計画	②Unit1	11	授業計画	②Unit3
3	技术 計画	Animals	11	1文未可凹	Transportation
	事後学習	文法事項及び語彙復習		事後学習	文法事項及び語彙復習
	事前学習	文法事項及び語彙復習		事前学習	文法事項及び語彙復習
4	授業計画	③Unit1	12	授業計画	③Unit3
_		Animals		以未可凹	Transportation
	事後学習	文法事項及び語彙復習		事後学習	文法事項及び語彙復習
	事前学習	文法事項及び語彙復習		事前学習	文法事項及び語彙復習
5	授業計画	4 Unit1	13	授業計画	4 Unit3
	以未可凹	Animals	10		Transportation
	事後学習	文法事項及び語彙復習		事後学習	文法事項及び語彙復習
	事前学習	文法事項及び語彙復習		事前学習	文法事項及び語彙復習
6	授業計画	①Unit2	14	授業計画	復習:Unit1-Unit3
	以未可凹	The Environment	17	以未可凹	
	事後学習	文法事項及び語彙復習		事後学習	期末試験の準備
	事前学習	文法事項及び語彙復習		事前学習	期末試験の準備
7	授業計画	②Unit2	15	授業計画	 期末試験
′	スペリロ	The Environment	10		************************************
	事後学習	文法事項及び語彙復習		事後学習	期末試験の振り返り
	事前学習	文法事項及び語彙復習			
8	授業計画	③Unit2			

出席状況:20% 定期試験:80% 名 Kate Adams, Sabina Ostrowska, Christina Cavage トル PRISM READING LEVEL2 評価方法 教科書 著者名 タイトル

出版社 CAMBRIDGE UNIVERSITY PRESS

The Environment

文法事項及び語彙復習

参考書 著者名

8

タイトル 出版社

授業計画

年度	2022 年度	学期	後期
科目名	外国語演習Ⅱ	単位	2 単位
学科コース	Business Management course		
講師名	Samin Parwani		
実務経験	英会話学校教師		
教員紹介			

この講義では、世界各国が抱える、教育や、医療、また環境やエネルギー問題に等について英語で理解を深める。 また上記トピックに関連する語彙力やリーディング力を向上させると共に、他社と意見を交換する事により、積極 的に英語で発話する為の発信力を養う。

達成目標

自分自身の趣味や、家族の事のような身の回りのトピックのみならず、世界が抱える問題について理解を深め、英 語で発信できるようになることを目標とする。

学修成果

世界各国が抱える社会的な問題について議論をするための、英語の語彙力、文章構成力、質問力を身に着ける事が 出来る。また他者と意見を交換することで、発信力も身に着ける。

授業計画

1// // 1	· H				
	事前学習	なし		事前学習	文法事項及び語彙復習
	10 ** =1 1	講義ガイダンス		10 # = 1 11	4 Unit5
1	授業計画		9	授業計画	Health and Fitness
	事後学習	学習 ガイダンス内容復習		事後学習	文法事項及び語彙復習
	事前学習	ガイダンス内容復習		事前学習	文法事項及び語彙復習
2	拉来打型	①Unit4	10	┶ *	①Unit6
2	授業計画	Customs and Traditions	10	授業計画	Discovery and Invention
	事後学習	文法事項及び語彙復習		事後学習	文法事項及び語彙復習
	事前学習	文法事項及び語彙復習		事前学習	文法事項及び語彙復習
3	授業計画	②Unit4	11	授業計画	②Unit6
3	[技术計画	Customs and Traditions	11	授未訂	Discovery and Invention
	事後学習	文法事項及び語彙復習		事後学習	文法事項及び語彙復習
	事前学習	文法事項及び語彙復習	12	事前学習	文法事項及び語彙復習
4	授業計画	③Unit4		 授業計画	3 Unit6
4	技术計画	Customs and Traditions		技术計画	Discovery and Invention
	事後学習	文法事項及び語彙復習		事後学習	文法事項及び語彙復習
	事前学習	文法事項及び語彙復習		事前学習	文法事項及び語彙復習
5	授業計画	@Unit4	13	授業計画	④ Unit6
	技未 計画	Customs and Traditions	13		Discovery and Invention
	事後学習	文法事項及び語彙復習		事後学習	文法事項及び語彙復習
	事前学習	文法事項及び語彙復習		事前学習	文法事項及び語彙復習
6	授業計画	①Unit5	14	 授業計画	復習:Unit4-Unit6
	12末山凹	Health and Fitness	14	1文末 山凹	
	事後学習	文法事項及び語彙復習		事後学習	期末試験の準備
	事前学習	文法事項及び語彙復習		事前学習	期末試験の準備
7	授業計画	②Unit5	15	授業計画	 期末試験
/	12末山凹	Health and Fitness	13	1文末 山凹	対へ山川河大
	事後学習	文法事項及び語彙復習		事後学習	期末試験の振り返り
	事前学習	文法事項及び語彙復習			
8	授業計画	③Unit5			

評価方法 教科書

出席状況:20% 定期試験:80% 名 Kate Adams, Sabina Ostrowska, Christina Cavage トル PRISM READING LEVEL2 著者名 タイトル

出版社 CAMBRIDGE UNIVERSITY PRESS

Health and Fitness

文法事項及び語彙復習

参考書

8

著者名 タイトル 出版社

授業計画

年度	2022 年度	学期	前期
科目名	簿記 I	単位	2 単位
学科コース	Business Management course		
講師名	篠崎 誠二		
実務経験			
教員紹介			

簿記は、企業の経済活動に欠くことのできないものになっている。大企業から中小企業の取引を明確に記帳し、利 害関係者に財務内容の報告をするための記帳手続きを学ぶ。主要簿である仕訳帳および補助簿の記帳スキルを身に 付けながら、主要取引の仕訳に必要な簿記のルールを身に付ける。

達成目標

簿記の学習内容の理解度を示すものとして検定試験がある。このコースでは企業会計の基礎を理解しているかどう かをを示す全経簿記検定の3級合格を目標とする。

学修成果

簿記のスキルをきちんと理解し、一連の会計手続きが理解できるか知識を習得する。また、貸借対照表・損益計算 書の報告内容が理解できるようにする。

授業計画

	事前学習	簿記とは何か?事前に調べる		事前学習	勘定口座について調べる
1	授業計画	企業の簿記・簿記の意味と目的を明ら かにして記帳の重要性を理解する	9	授業計画	決算の本手続き(帳簿決算)について学 ぶ。
	事後学習	簿記とは何か 意味と目的を理解す る		事後学習	問題集の演習問題により復習する
	事前学習	簿記の5要素を調べる		事前学習	簿記上の現金とは何か調べる
2	授業計画	資産・負債・純資産(資本)と貸借対 照表の意味・形式・作成方法を学ぶ	10	授業計画	現金預金記の記帳 現金勘定の具体的 な処理方法を学ぶ
	事後学習	貸借対照表の作成問題を復習をする	<u> </u>	事後学習	現金・現金過不足の復習をする
	事前学習	収益・費用とは何か調べる		事前学習	分記法・三分法とは何かを調べる
3	授業計画	収益・費用と損益計算書の意味・形式 を明らかにし作成方法を学ぶ。	11	授業計画	商品売買の記帳 分記法と三分法を学 ぶ
	事後学習	損益計算書の作成問題を復習をする		事後学習	三分法の処理方法を復習する
	事前学習	取引の結合要素を調べる		事前学習	売掛金・買掛金について調べる
4	授業計画	取引と勘定記入 簿記上の取引と勘 定科目の概要を学ぶ。	12	授業計画	掛け取引の記帳 後日、受け払いの処理を学ぶ
	事後学習	取引の分解と勘定記入を復習する		事後学習	諸掛・値引・返品について確認する
	事前学習	簡単な取引を分解する練習をする		事前学習	受取手形・支払手形について調べる
5	授業計画	仕訳の意味を明らかにし、勘定口座に 転記する意義を学ぶ。	13	授業計画	手形取引の記帳 約束手形による受け 払いの処理を学ぶ
	事後学習	仕訳・転記の問題の復習をする		事後学習	手形取引の仕訳の復習をする
	事前学習	主要簿・補助簿について調べる		事前学習	どのような勘定があるか調べる
6	授業計画	仕訳帳の形式・記入法をを理解し、総 勘定元帳への転記の方法を学ぶ。	14	授業計画	その他の債権債務の記帳 商品売買以 外の権利義務の処理を学ぶ
	事後学習	練習問題を行い再度確認する		事後学習	テキストの問題で復習をする
	事前学習	仕訳と転記の復習をおこなう		事前学習	開示問題を事前に復習する
7	授業計画	転記が正しく行われたか確認するための試算表(T/B)の作成を学ぶ	15	授業計画	定期試験
	事後学習	簿記一巡と試算表の復習をおこなう		事後学習	前期の学習範囲を網羅的に復習する
	事前学習	簿記一巡について復習をおこなう			
8	授業計画	帳簿決算について学ぶ。			

出席状況:40% 定期試験:50% <(課題)>:10% 名 ネットスクール株式会社 トル 全経簿記能力検定試験公式テキスト3級 評価方法

精算表の問題演習をする

著者名 タイトル 教科書

事後学習

参考書

ネットスクール出版 ネットスクール株式会社 出版社

著者名

タイトル 全経簿記能力検定試験公式問題集3級

出版社 ネットスクール出版

年度	2022 年度	学期	後期
科目名	簿記Ⅱ	単位	2 単位
学科コース	Business Management course		
講師名	篠崎 誠二		
実務経験			
教員紹介			

簿記は、企業の経済活動に欠くことのできないものになっている。大企業から中小企業の取引を明確に記帳し、利 害関係者に財務内容の報告をするための記帳手続きを学ぶ。主要簿である仕訳帳および補助簿の記帳スキルを身に 付けながら、主要取引の仕訳に必要な簿記のルールを身に付ける。

達成目標

簿記の学習内容の理解度を示すものとして検定試験がある。このコースでは企業会計の基礎を理解しているかどう かをを示す全経簿記検定の3級合格を目標とする。

学修成果

簿記のスキルをきちんと理解し、一連の会計手続きが理解できるか知識を習得する。また、貸借対照表・損益計算 書の報告内容が理解できるようにする。

授業計画

8

参考書

授業計画

事後学習

	事前学習	テキストの該当ページを読む		事前学習	テキストの該当ページを読む
1	 授業計画	子記録債権・電子記録債務会計処理に	9	授業計画	決算整理(3)決算整理仕訳(減価償
l l	技术計画	ついて学ぶ	9	技未 計画	却・経過勘定項目)を学ぶ
	事後学習	テキストの練習問題の復習		事後学習	練習問題を解き理解する
	事前学習	テキストの該当ページを読む		事前学習	テキストの該当ページを読む
2	 授業計画	商品売買取引以外の債権・債務の記帳	10	授業計画	精算表と財務諸表 簿記Ⅰの具体的作
	技术計画	について学ぶ	10	1文未訂四	成方法を学ぶ
	事後学習	テキストの練習問題の復習		事後学習	練習問題を解き理解する
	事前学習	固定資産とは何か?事前に調べる		事前学習	テキストの該当ページを読む
3	 授業計画	固定資産の記帳 固定資産の取得や	11	授業計画	帳簿決算と財務諸表 総勘定元帳の締
3	1文末前四	売却について学ぶ	' '	1文末計画	め切り方を学ぶ
	事後学習	練習問題を解き理解する		事後学習	練習問題を解き理解する
	事前学習	株式会社とは何か 事前に調べる		事前学習	テキストの該当ページを読む
4	授業計画	株式会社の記帳 株式の発行と剰余	12	授業計画	損益計算書と貸借対照表(1) 損益計
4		金の配当と処分について学ぶ		1文末 山凹	算書の具体的な作成方法を学ぶ
	事後学習	練習問題を解き理解する		事後学習	練習問題を解き理解する
	事前学習	株式会社の税金の種類を調べる		事前学習	テキストの該当ページを読む
5	授業計画	電子記録債権・債務の記帳 これから	13	授業計画	損益計算書と貸借対照表(2) 貸借対
	1文末 山凹	^{ト計画} の時代の債権・債務を学ぶ		XXIII	照表の具体的な作成方法を学ぶ
	事後学習	練習問題を解き理解する		事後学習	練習問題を解き理解する
	事前学習	証ひょう何があるのか事前に調べる		事前学習	テキストの該当ページを読む
6	 授業計画	証ひょうと伝票 証ひょうの会計処	14	授業計画	帳簿の実務的種類
	技术可凹	理をする。3 伝票制について学ぶ	14	1文末計画	
	事後学習	起票集計について練習問題にて復習		事後学習	練習問題を解き理解する
	事前学習	テキストの該当ページを読む		事前学習	開示問題の復習をする。
7	 授業計画	決算整理(1)決算整理の意義につい	15	授業計画	 定期試験
'	1文末 計 凹	て学ぶ	10	1文末前四	人C 777 0八河大
	事後学習	練習問題を解き理解する		事後学習	試験の復習
	事前学習	テキストの該当ページを読む			
8	授業計画	決算整理(2)決算整理仕訳(売上原			

出席状況:40% 定期試験:50% <(課題)>:10% 名 ネットスクール株式会社 トル 全経簿記能力検定試験公式テキスト3級 評価方法

価・貸倒引当金)を学ぶ

練習問題を解き理解する

著者名 タイトル 教科書

ネットスクール出版 ネットスクール株式会社 出版社

著者名

タイトル 全経簿記能力検定試験公式問題集3級

出版社 ネットスクール出版

年度	2022 年度	学期	前期
科目名	情報処理 I	単位	2 単位
学科コース	Business Management course		
講師名	滝口 直樹		
実務経験	IT インストラクター、情報処理試験講師、ラ	イター、Web テ	『ィレクター。現在は、主に明治大学非
教員紹介	常勤講師、専門学校非常勤講師、企業研修講	師を中心に従い	\$.

Microsoft Word の操作を中心に、コンピュータによる文書作成の基礎を学びます。Word の基本操作、日本語による文章入力、ビジネス文書の作成ルールなどを実習による習得します。

講義内容は MOS Word 試験にも対応し、資格取得への対策も行います。

達成目標

日本語文章入力(10分間に400文字程度)

Microsoft Word の基本操作 (ビジネス現場において不足のない内容を網羅) ※希望者は MOS Word を受験・合格

学修成果

日本語入力の手法を取得し、正確に入力ができる力を得る。

Word の基本操作を習得し、ビジネス文書やチラシなどの書類を効率的に作成するスキルを得る。

授業計画

	事前学習	なし		事前学習	前回の操作の復習
1	授業計画	「ガイダンス・コンピュータの基礎」	9	授業計画	「リスト」
'		コンピュータのしくみ、入力方法	9	按未訂画	箇条書きの作成、段落番号の作成
	事後学習	ローマ字の復習		事後学習	操作の復習
	事前学習	ローマ字の復習		事前学習	前回の操作の復習
2	 授業計画	「日本語入力」	10	授業計画	「クリップボード・検索と置換」
	技术計画	ローマ字による日本語入力方法	10	1文未計 四	コピー・移動、検索、置換
	事後学習	ローマ字の復習		事後学習	操作の復習
	事前学習	ローマ字の復習		事前学習	前回の操作の復習
3	 授業計画	「日本語文章入力」	11	授業計画	「目次、用紙設定」
٥	技术計画	文節の漢字変換を伴う短文入力方法		1文未計 四	目次の追加、用紙・余白等の設定
	事後学習	入力練習		事後学習	操作の復習
	事前学習	前回の操作の復習		事前学習	前回の操作の復習
4	授業計画	「フォントの設定1」フォント種、サ	12	授業計画	「表の作成1」
4		イズ等の設定、文字揃えの設定		1文未計 四	表の作成、デザイン変更
	事後学習	操作の復習		事後学習	操作の復習
	事前学習	前回の操作の復習		事前学習	前回の操作の復習
5	授業計画	「フォントの設定2」フォントの色、	13	授業計画	「表の作成2」
	12末山凹	インデント、あいさつ文			表のレイアウト設定
	事後学習	操作の復習		事後学習	操作の復習
	事前学習	前回の操作の復習		事前学習	苦手範囲の把握
6	授業計画	「行と段落」	14	授業計画	「総復習」
	1文末 山凹	行間の設定、段落設定	14	1文末 川凹	これまでの学習の総復習・問題練習
	事後学習	操作の復習		事後学習	試験に向けての総復習
	事前学習	テストに向けての総復習		事前学習	試験に向けての総復習
7	授業計画	「小テスト」	15	授業計画	 定期試験
'	以末川凹	小テストと解説	10	以末川凹	人 2010分别人
	事後学習	テストの見直し		事後学習	試験の振り返り
	事前学習	前回の操作の復習			
8	授業計画	「テーマ、スタイル」			

評価方法 出席状況:30% 定期試験:40% < (平常点) >:30% 教科書 著者名 FOM 出版

テーマの変更、スタイルの設定

教科書 著者名 FOM 出版 タイトル Microsof

授業計画

事後学習

タイトル Microsoft Word 2016 対策テキスト& 問題集

出版社 FOM 出版

操作の復習

参考書

8

著者名 タイトル 出版社

年度	2022 年度	学期	後期
科目名	情報処理Ⅱ	単位	2 単位
学科コース	Business Management course		
講師名	滝口 直樹		
実務経験	IT インストラクター、情報処理試験講師、ラ	イター、Web ラ	『ィレクター。現在は、主に明治大学非
教員紹介	常勤講師、専門学校非常勤講師、企業研修講師を中心に従事。		

Microsoft Excel の操作を中心に、コンピュータによる表計算・分析の基礎を学びます。

Excel の基本操作、データ分析の基礎、集計作業、グラフ作成などについて実習による習得します。

講義内容は MOS Excel 試験にも対応し、資格取得への対策も行います。

達成目標

日本語文章入力(10分間に400文字程度)※通年

Microsoft Excelの基本操作(ビジネス現場において不足のない内容を網羅) 希望者は MOS Excel を受験・合格

学修成果

日本語入力の手法を取得し、正確に入力ができる力を得る。

Excel の基本操作を習得し、データ集計や分析を効率的に作成するスキルを得る。

授業計画

	事前学習	前回の操作の復習]	事前学習	前回の操作の復習
1	授業計画	「オート SUM」	9	授業計画	「視覚表現」
'		基本的な関数(SUM・AVERAGE など)	9	技未 計画	スパークライン、条件付き書式
	事後学習	操作の復習		事後学習	操作の復習
	事前学習	前回の操作の復習		事前学習	前回の操作の復習
2	 授業計画	「条件付き関数」	10	授業計画	「データ保護」セルのロック、シート保
	1文末山四	SUMIF - AVERAGEIF, COUNTIF	10	以未可凹	護、ファイル保存
	事後学習	操作の復習		事後学習	操作の復習
	事前学習	前回の操作の復習		事前学習	前回の操作の復習
3	 授業計画	「文字列操作」	11	授業計画	「印刷」
	汉未们四	LEFT - RAIGHT - MID	' '		印刷設定、表示モードの変更
	事後学習	操作の復習		事後学習	操作の復習
	事前学習	前回の操作の復習	12	事前学習	前回の操作の復習
4	授業計画	「並べ替え・フィルタ」データの並べ		授業計画	「MOS 模擬試験演習」
-		替え、フィルタ(絞込み)操作			模擬試験の説明、演習
	事後学習	操作の復習		事後学習	操作の復習
	事前学習	前回の操作の復習		事前学習	前回の操作の復習
5	 授業計画	「小テスト」	13	授業計画	「MOS 模擬試験演習」
	及未们四	小テストと解説 ポープ	10	IXANIE	模擬試験の説明、演習
	事後学習	操作の復習		事後学習	操作の復習
	事前学習	前回の操作の復習		事前学習	苦手範囲の把握
6	 授業計画	「入力規則」	14	授業計画	「MOS 模擬試験演習」
	1文末 11 四	データの入力規則の操作	14	以未可凹	模擬試験の説明、演習
	事後学習	操作の復習		事後学習	試験に向けての総復習
	事前学習	前回の操作の復習		事前学習	試験に向けての総復習
7	 授業計画	「グラフの作成」棒グラフ・円グラフ・	15	授業計画	 定期試験
'	以末川凹	折れ線グラフの作成	10	又不可凹	た一切10公司ス
	事後学習	操作の復習		事後学習	試験の見直し
	事前学習	前回の操作の復習			
8	 授業計画	「グラフの編集」			

評価方法 出席状況:30% 定期試験:40% <(平常点)>:30%

グラフの詳細設定

操作の復習

評価方法 出席状況:30% 教科書 著者名 FOM 出版 タイトル Microsof

授業計画

事後学習

タイトル Microsoft Word 2016 対策テキスト& 問題集

出版社 FOM 出版

参考書

8

著者名 タイトル 出版社

年度	2022 年度	学期	前期
科目名	MOS検定対策	単位	2 単位
学科コース	Business Management course		
講師名	滝口 直樹		
実務経験	IT インストラクター、情報処理試験講師、ラ	イター、Web ラ	ディレクター。現在は、主に明治大学非
教員紹介	常勤講師、専門学校非常勤講師、企業研修講師を中心に従事。		

MOS 検定受験を念頭に、Microsoft Word2016 および Excel2016 の操作を中心に操作を学びます。 また、試験対策として模擬試験をはじめとする問題演習なども並行して進めます。 前期に引き続き、日本語入力練習については毎回実施します。

達成目標

日本語文章入力(10分間に400文字程度)

MOS Worf2016 および MOS Excel2016 に対応する操作の習得。

学修成果

Microsoft Word2016の操作を、MOS検定一般レベルの基準を満たす範囲で学習します。 また、Excel 2016 の基本操作も習得します。

授業計画

		事前学習	なし		事前学習	なし
	1	授業計画	MOS ガイダンス	9	¹ 쯔 쌍 린 교	「Excel の基礎」
	ı		試験概要、模擬試験の確認、学習方法	9	授業計画	Excel の画面説明、新規作成・保存方法
		事後学習	なし		事後学習	ローマ字の復習
		事前学習	前回の操作の復習		事前学習	前回の操作の復習
	2	授業計画	「ヘッダーとフッター」ヘッダー、フ	10	 授業計画	「セルの扱い」 セルの基本操作、オー
	۷	[技术計画	ッターの設定、ページ番号	10	1文未訂四	トフィルによるコピー
		事後学習	操作の復習		事後学習	ローマ字の復習
		事前学習	前回の操作の復習		事前学習	前回の操作の復習
	3	授業計画	「画像(写真・イラスト)」	11	 授業計画	「四則演算」 セル参照による演算、絶
	3	及未可凹	画像の挿入・編集] ''	1文末 山凹	対参照・相対参照
		事後学習	操作の復習		事後学習	入力練習
		事前学習	前回の操作の復習		事前学習	前回の操作の復習
	4	授業計画	「図形」 図形の追加・編集、テキス	12	 授業計画	「四則演算」
	4		トボックスの追加		汉未们四	セル参照による演算、複合参照
		事後学習	操作の復習		事後学習	入力練習
		事前学習	前回の操作の復習		事前学習	前回の操作の復習
	5	授業計画	「スマートアート」	13	授業計画	「表の作成・画面操作」
	5		スマートアートの挿入、編集		技术計画	罫線の設定、塗りつぶし、セルの結合
		事後学習	操作の復習		事後学習	操作の復習
		事前学習	前回の操作の復習		事前学習	前回の操作の復習
	6	授業計画	「環境設定」 Word オプション、情報	14	 授業計画	「テーブル」
	O	及未可凹	画面、プロパティ	14	1文末 川 凹	テーブルの作成、設定
		事後学習	操作の復習		事後学習	操作の復習
		事前学習	前回の操作の復習		事前学習	テストに向けての総復習
	7	授業計画	「参考資料」	15	 授業計画	テスト
	7	1文末前 四	脚注の挿入、参考文献の扱い	10	按耒計	
		事後学習	操作の復習		事後学習	テストの振り返り
		事前学習	前回の操作の復習			
- 1			l _	l		

評価方法 ロッパ・教科書 著者名 タイトル コード 社 出席状況:30% 定期試験:40% < (平常点) >:30% FOM出版

「セキュリティ・保存時の検査」

パスワードの設定、ドキュメント検査

Microsoft Word 2016 対策テキスト& 問題集

出版社 FOM 出版

操作の復習

参考書 著者名 タイトル 出版社

授業計画

事後学習

8

年度	2022 年度	学期	前期
科目名	時事研究 I	単位	2 単位
学科コース	Business Management course		
講師名	高谷 俊祐		
実務経験	IT 企業勤務:日系メガバンク出向(海外出張:マレーシア・インド)		
教員紹介	英会話学校:教務主任・東日本エリアリーダー主任		

この授業では、CNN等の社会性の高い時事問題を使用し、オーバーラッピングや、シャドーイング、サイト・トラン スレーションといった通訳技法について紹介し、実際にトレーニングを行う。社会性の高い時事問題で訓練を行う 事で、日本語、英語両言語の4技能(読む・聞く・話す・書く)を伸ばす。

達成目標

上記のオーバーラッピング、シャドーイング、サイト・トランスレーションの訓練を行い、英語の総合力を底上げ する。日常会話程度の急な通訳依頼にも対応できる素地を養う。

学修成果

ある程度まとまった文章量の英語に対してリテンションが出来、日常会話程度の通訳であれば、意思疎通に問題が 無い程度で通訳の対応が可能になる。

授業計画

汉未可	ш				
	事前学習	なし		事前学習	CNN®の復習
1	授業計画	通訳技法トレーニング: CNN①	9	授業計画	通訳技法トレーニング:CNN⑨
	事後学習	CNN①の復習		事後学習	CNN9の復習
	事前学習	CNN①の復習		事前学習	CNN9の復習
2	授業計画	通訳技法トレーニング: CNN②	10	授業計画	通訳技法トレーニング: CNN⑩
	事後学習	CNN②の復習		事後学習	CNN⑪の復習
	事前学習	CNN②の復習		事前学習	CNN⑩の復習
3	授業計画	通訳技法トレーニング: CNN③	11	授業計画	通訳技法トレーニング: CNN①
	事後学習	CNN③の復習		事後学習	CNN①の復習
	事前学習	CNN③の復習		事前学習	CNN①の復習
4	授業計画	通訳技法トレーニング:CNN④	12	授業計画	通訳技法トレーニング: CNN⑫
	事後学習	CNN④の復習		事後学習	CNN⑫の復習
	事前学習	CNN④の復習	13	事前学習	CNN⑫の復習
5	授業計画	通訳技法トレーニング: CNN⑤		授業計画	通訳技法トレーニング: CNN®
	事後学習	CNN5の復習		事後学習	CNN ^③ の復習
	事前学習	CNNSの復習		事前学習	CNN ^③ の復習
6	授業計画	通訳技法トレーニング:CNN⑥	14	授業計画	通訳技法トレーニング: CNN⑭
	事後学習	CNN⑥の復習		事後学習	小テストの準備
	事前学習	CNN⑥の復習		事前学習	小テストの準備
7	授業計画	通訳技法トレーニング:CNN⑦	15	授業計画	小テスト
	事後学習	CNN⑦の復習		事後学習	小テストの振り返り
	事前学習	CNN⑦の復習			
8	授業計画	通訳技法トレーニング:CNN®			

出席状況: 20% 定期試験: 80%

評価方法 山/ がもま 著者名 ケイト

タイトル 出版社

事後学習

参考書 著者名

CNN ENGLISH EXPRESS

CNN®の復習

ライトル 出版社 朝日出版社

年度	2022 年度	学期	後期
科目名	時事研究Ⅱ	単位	2 単位
学科コース	Business Management course		
講師名	高谷 俊祐		
実務経験	IT 企業勤務:日系メガバンク出向(海外出張:マレーシア・インド)		
教員紹介	英会話学校:教務主任・東日本エリアリーダー主任		

この授業では、CNN等の社会性の高い時事問題を使用し、オーバーラッピングや、シャドーイング、サイト・トラン スレーションといった通訳技法について紹介し、実際にトレーニングを行う。社会性の高い時事問題で訓練を行う 事で、日本語、英語両言語の4技能(読む・聞く・話す・書く)を伸ばす。

達成目標

日本語と英語の微妙なニュアンスに留意しながら、日常的に話されるトピックのみならず、軽度なビジネス場面に おいて、急な通訳依頼にも対応できる事を目標とする。

学修成果

ある程度まとまった文章量の英語に対してリテンションが出来、日常会話及び軽度なビジネスの場面で有れば、意 思疎通に問題が無い程度で通訳の対応が可能になる。

授業計画

汉不可					
	事前学習	無し		事前学習	CNN®の復習
1	授業計画	通訳技法トレーニング: CNN①	9	授業計画	通訳技法トレーニング: CNN⑨
	事後学習	CNN①の復習		事後学習	CNN®の復習
	事前学習	CNN①の復習		事前学習	CNN®の復習
2	授業計画	通訳技法トレーニング: CNN②	10	授業計画	通訳技法トレーニング: CNN⑩
	事後学習	CNN②の復習		事後学習	CNN⑪の復習
	事前学習	CNN②の復習		事前学習	CNN⑪の復習
3	授業計画	通訳技法トレーニング: CNN③	11	授業計画	通訳技法トレーニング: CNN①
	事後学習	CNN③の復習		事後学習	CNN①の復習
	事前学習	CNN③の復習		事前学習	CNN①の復習
4	授業計画	通訳技法トレーニング:CNN④	12	授業計画	通訳技法トレーニング: CNN①
	事後学習	CNN④の復習		事後学習	CNN⑫の復習
	事前学習	CNN④の復習	13	事前学習	CNN⑫の復習
5	授業計画	通訳技法トレーニング: CNN⑤		授業計画	通訳技法トレーニング: CNN®
	事後学習	CNN⑤の復習		事後学習	CNN ^③ の復習
	事前学習	CNN⑤の復習		事前学習	CNN ^③ の復習
6	授業計画	通訳技法トレーニング:CNN⑥	14	授業計画	通訳技法トレーニング: CNN⑭
	事後学習	CNN⑥の復習		事後学習	テストの準備
	事前学習	CNN⑥の復習		事前学習	テストの準備
7	授業計画	通訳技法トレーニング: CNN⑦	15	授業計画	テスト
	事後学習	CNN⑦の復習		事後学習	テストの振り返り
	事前学習	CNN⑦の復習			
8	授業計画	通訳技法トレーニング:CNN®			

評価方法 山/ がもま 著者名 ケイト 出席状況: 20% 定期試験: 80%

タイトル 出版社

事後学習

参考書

著者名 ライトル 出版社 CNN ENGLISH EXPRESS

CNN®の復習

朝日出版社

年度	2022 年度	学期	前期
科目名	ビジネス検定対策 I	単位	2 単位
学科コース	Business Management course		
講師名	Joseph		
実務経験			
教員紹介			

この講義では、自身の出身地や家族、趣味、また学校での活動と言ったような、比較的簡易なトピックについて英 語で話せるようになるよう講義を行う。授業は全て英語で行い、英語での発話に必要な基本的な語彙や文法、また 発音についても確認をする。

達成目標

トピックについて調査をする中で、批判的思考力を養い、物事を多角的に捉える力を身につける。また人前で話す 事に楽しみを覚え、より多くの聴衆を惹きつけられる事を目標とする。

学修成果

日常的な会話に必要な語彙や、Wh 疑問文や基本時制と言われる、現在形、過去形、未来形について基本的な型を理 解し、自分自身の言葉として発話出来るようになる。

授業計画

	事前学習	なし		事前学習	文法事項復習及び会話文音読
1	授業計画	Unit1	9	授業計画	Unit9
'		Who we are	Э	技 未計画	Make it work
	事後学習	スピーチ課題準備		事後学習	文法事項復習及び会話文音読
	事前学習	文法事項復習及び会話文音読		事前学習	文法事項復習及び会話文音読
2	授業計画	Unit2	10	 授業計画	Unit10
_	及未可凹	So much stuff	10	1文末 山凹	Why we buy
	事後学習	文法事項復習及び会話文音読		事後学習	文法事項復習及び会話文音読
	事前学習	文法事項復習及び会話文音読		事前学習	文法事項復習及び会話文音読
3	授業計画	Unit3	11	 授業計画	Unit11
5	及未可凹	Smart moves	' '	1文末 山凹	Pushing yourself
	事後学習	文法事項復習及び会話文音読		事後学習	文法事項復習及び会話文音読
	事前学習	文法事項復習及び会話文音読		事前学習	文法事項復習及び会話文音読
4	授業計画	Unit4	12	 授業計画	Unit12
7	技术計画	Think first		汉末川四	Life's little lessons
	事後学習	文法事項復習及び会話文音読		事後学習	文法事項復習及び会話文音読
	事前学習	文法事項復習及び会話文音読		事前学習	文法事項復習及び会話文音読
5	授業計画	Unit5	13	 授業計画	復習:Unit1-Unit6
5		And then		12末山凹	
	事後学習	文法事項復習及び会話文音読		事後学習	文法事項復習及び会話文音読
	事前学習	文法事項復習及び会話文音読		事前学習	文法事項復習及び会話文音読
6	授業計画	Unit6	14	 授業計画	復習:Unit7-Unit12
O	及未可凹	Impact	14	1文末 川 凹	
	事後学習	文法事項復習及び会話文音読		事後学習	テストの準備
	事前学習	文法事項復習及び会話文音読		事前学習	テストの準備
7	授業計画	Unit7	15	 授業計画	 テスト
′	技术 計画	Entertain us	15	技术可凹	7 ~ F
	事後学習	文法事項復習及び会話文音読		事後学習	テストの振り返り
	事前学習	文法事項復習及び会話文音読			
g	捋 坐計画	Unit8			

出席状況:40% 定期試験:60%

Getting there

評価方法 教科書 著者名 タイトル Amanda French, Craig Thaine, and Alex Tilbury EVOLVE 3

文法事項復習及び会話文音読

出版社 CAMBRIDGE UNIVERSIRY PRESS

参考書

8

著者名 タイトル 出版社

授業計画

年度	2022 年度	学期	後期
科目名	ビジネス検定対策Ⅱ	単位	2 単位
学科コース	Business Management course		
講師名	Samin Parwani		
実務経験			
教員紹介			

この講義では、世界各国が抱える、教育や、医療、また環境やエネルギー問題に等について英語で理解を深める。 また上記トピックに関連する語彙力やリーディング力を向上させると共に、他社と意見を交換する事により、積極 的に英語で発話する為の発信力を養う。

達成目標

自分自身の趣味や、家族の事のような身の回りのトピックのみならず、世界が抱える問題について理解を深め、英 語で発信できるようになることを目標とする。

学修成果

世界各国が抱える社会的な問題について議論をするための、英語の語彙力、文章構成力、質問力を身に着ける事が 出来る。また他者と意見を交換することで、発信力も身に着ける。

授業計画

1// // 1	· H				
	事前学習	なし		事前学習	文法事項及び語彙復習
4	授業計画	講義ガイダンス	_	¹ 교 쌍 린 교	②Unit8
1			9	授業計画	Economics
	事後学習	ガイダンス内容復習		事後学習	文法事項及び語彙復習
	事前学習	ガイダンス内容復習		事前学習	文法事項及び語彙復習
2	授業計画	①Unit7	10	授業計画	③Unit8
_	技术前凹	Fashion	10	1文未可凹	Economics
	事後学習	文法事項及び語彙復習		事後学習	文法事項及び語彙復習
	事前学習	文法事項及び語彙復習		事前学習	文法事項及び語彙復習
3	授業計画	②Unit7	11	 授業計画	4 Unit8
3	技术前凹	Fashion	''	1文未可凹	Economics
	事後学習	文法事項及び語彙復習		事後学習	文法事項及び語彙復習
	事前学習	文法事項及び語彙復習		事前学習	文法事項及び語彙復習
4	授業計画	③Unit7	12	授業計画	⑤Unit8
-	12末山凹	Fashion			Economics
	事後学習	文法事項及び語彙復習		事後学習	文法事項及び語彙復習
	事前学習	文法事項及び語彙復習		事前学習	文法事項及び語彙復習
5	授業計画	@Unit7	13	授業計画	©Unit8
		Fashion			Economics
	事後学習	文法事項及び語彙復習		事後学習	文法事項及び語彙復習
	事前学習	文法事項及び語彙復習		事前学習	文法事項及び語彙復習
6	授業計画	⑤Unit7	14	授業計画	復習:Unit7-Unit8
	1文末 11 四	Fashion	' '	汉末川四	
	事後学習	文法事項及び語彙復習		事後学習	テストの準備
	事前学習	文法事項及び語彙復習		事前学習	テストの準備
7	授業計画	©Unit7	15	 授業計画	テスト
,	及未可凹	Fashion	10	汉未们四	7.7.1
	事後学習	文法事項及び語彙復習		事後学習	テストの振り返り
	事前学習	文法事項及び語彙復習			
8	授業計画	①Unit8			

評価方法 教科書

Economics

出席状況:40% 定期試験:60% 名 Kate Adams, Sabina Ostrowska, Christina Cavage トル PRISM READING LEVEL2 著者名 タイトル

出版社 CAMBRIDGE UNIVERSITY PRESS

文法事項及び語彙復習

参考書

8

著者名 タイトル 出版社

授業計画

年度	2022 年度	学期	前期
科目名	課程演習 I	単位	2 単位
学科コース	Business Management course		
講師名	町隆美		
実務経験	印刷会社の営業		
教員紹介			

本講義では、日本語によるケーススタディを行う。テキストを「GODIVA JAPAN」(ハーバードビジネススクール) し、日本語力の強化及び、ビジネス用語の理解、意思決定を行っている。

達成目標

企業経営者として、意思決定ができるようになる。その際に必要なビジネススキルを習得する。

学修成果

経営学・財務・経済学・組織論・マーケティングなど2年間学んできた知識を活用し、課題ケースの状況に陥った 時、自分自身が意思決定できるようになる

授業計画

	事前学習	特になし		事前学習	ケース文章を読む
1	授業計画	ケーススタディとは何か。ケーススタ ディの重要性について	9	授業計画	日本における GOVIDA 問題発見
	事後学習	復習		事後学習	ビジネスツールの復習
	事前学習	ケース文章を読む		事前学習	ケース文章を読む
2	授業計画	ケース「GODIVA JAPAN」の読み合わせ ① 日本語の語彙を確認	10	授業計画	問題についてレポートにまとめる
	事後学習	新しい言葉を復習しておく		事後学習	もう一度ケースを読む
	事前学習	ケース文章を読む		事前学習	特になし
	1-5 Alk = 1	ケース「GODIVA JAPAN」の読み合わせ		1-5 All = 1	意思決定に向けてのグループディスカ
3	授業計画	② 日本語の語彙を確認	11	授業計画	ッション①
	事後学習	新しい言葉を復習しておく		事後学習	グループディスカッションの復習
	事前学習	ケース文章を読む	12	事前学習	ケース文章を読む
	授業計画	ケース「GODIVA JAPAN」の読み合わせ		1-5 All = 1	意思決定に向けてのグループディスカ
4		③ 日本語の語彙を確認		授業計画	ッション②
	事後学習	新しい言葉を復習しておく		事後学習	グループディスカッションの復習
	事前学習	ケース文章を読む		事前学習	特になし
5	授業計画	GOVIDA の歴史について	13	授業計画	プレゼン準備(意思決定の発表)
	事後学習	歴史について復習		事後学習	プレゼンに備える
	事前学習	ケース文章を読む		事前学習	プレゼン準備
6	授業計画	日本における GOVIDA 現状分析 (SWOT, PEST)	14	授業計画	グループでのプレゼンテーション
	事後学習	ビジネスツールの復習		事後学習	プレゼンの内容を復習
	事前学習	ケース文章を読む		事前学習	試験勉強
7	授業計画	日本における GOVIDA 現状分析 (3C,)	15	授業計画	定期試験
	事後学習	ビジネスツールの復習		事後学習	試験の復習
	事前学習	ケース文章を読む		•	
8	授業計画	日本における GOVIDA 現状分析 (7S モデル)			

出席状況:30% 定期試験:40% <(発表内容)>:30% 行名 Rohit Deshpande, Esel Cekin, & Akiko Kanno, トル Godiva Japan: Think Local,, Scale Global 行社 Feb 12, 2018 (Harvard Business School 9-517-056) 評価方法 著者名 教科書

ビジネスツールの復習

モデル)

タイトル 出版社

参考書 著者名 タイトル 出版社

年度	2022 年度	学期	後期
科目名	課程演習Ⅱ	単位	2 単位
学科コース	Business Management course		
講師名	町隆美		
実務経験	印刷会社の営業		
教員紹介			

本講義では、Japan as No.1 と謳われた日本的経営について考察していく。日本的経営方法は現在の日本企業にも 踏襲されている部分も多い。本校卒業後、日本企業に就職する学生にとっては、理解しておかなければならないシ ステム、考え方を解説していく。

達成目標

日本の企業文化を理解するとともに、企業の海外進出のフェーズが理解できるようになること。そして、自国に進 出している日系企業について分析できるようになる。

学修成果

本講義を受講することで、日本企業文化が理解でき、自身が日本企業で働く際に対応できる知識が身につくように なる。

授業計画

	事前学習	なし		事前学習	前回ノートの確認
	授業計画	オリエンテーション	9	¹ 쯔 쌍 카 교	日本企業の海外進出
1		日本的経営とは何か。		授業計画	2) 海外進出の段階について
	事後学習	復習課題を行う		事後学習	復習課題を行う
	事前学習	前回ノートの確認		事前学習	前回ノートの確認
	拉来打印	日本的経営	10	拉来打压	日本企業の海外進出
2	授業計画	1)人的管理について	10	授業計画	3) 海外進出の方法
	事後学習	復習課題を行う		事後学習	復習課題を行う
	事前学習	前回ノートの確認		事前学習	前回ノートの確認
3	授業計画	日本的経営	11	授業計画	日本企業の海外進出
ا ا	1文未計 凹	2)組織の制度と構造	' '	1文未訂 凹	4)企業の海外戦略
	事後学習	復習課題を行う		事後学習	復習課題を行う
	事前学習	前回ノートの確認		事前学習	前回ノートの確認
4	授業計画	日本的経営	12	授業計画	日本企業の海外進出
+		3) 従業員の意識			ケーススタディ①SONY
	事後学習	復習課題を行う		事後学習	復習課題を行う
	事前学習	前回ノートの確認		事前学習	前回ノートの確認
5	授業計画	日本的経営	13	授業計画	日本企業の海外進出
		4) 経営戦略		技术可凹	ケーススタディ②NISSAN
	事後学習	復習課題を行う		事後学習	復習課題を行う
	事前学習	前回ノートの確認		事前学習	前回ノートの確認
6	授業計画	日本的経営	14	授業計画	日本企業の海外進出
		5) 日本の産業構造について	14	1又木山 凹	ケーススタディ③ヤクルト
	事後学習	復習課題を行う		事後学習	復習課題を行う
	事前学習	前回ノートの確認		事前学習	試験勉強
7	授業計画	中間テスト	15	授業計画	期末試験
	事後学習	なし		事後学習	試験の復習
	事前学習	前回ノートの確認			
8	授業計画	日本企業の海外進出について			
		1)戦後の日本経済史(為替を中心)			

評価方法 出席状況:25% 定期試験:50% < (課題) >:25%

復習課題を行う

著者名 教科書 タイトル

事後学習

出版社 著者名 参考書

山田 英二 新しいグローバルビジネスの教科書 ライトル 出版社

PHP 新書

年度	2022 年度	学期	前期
科目名	特別演習 I	単位	2 単位
学科コース	Business Management course		
講師名	Eugene		
実務経験	Business experience in advisory services	, including o	corporate finance and projects
教員紹介			

Introduction to the basics of various leadership theories, including discussing some real world business and other cases.

達成目標

To understand the basics of various leadership theories, including its applications.

学修成果

Students will understand the basics of leadership and prepare for applications.

授業計画

授耒訂	Ш				
	事前学習			事前学習	Optional Optional
1	授業計画	Leadership Theory Part 1	9	授業計画	Leadership Theory Part 9
	事後学習	Review class		事後学習	Review class
	事前学習	Optional		事前学習	Optional Optional
2	授業計画	Leadership Theory Part 2	10	授業計画	Leadership Theory Part 10
	事後学習	Review class		事後学習	Review class
	事前学習	Optional		事前学習	Optional
3	授業計画	Leadership Theory Part 3	11	授業計画	Leadership Case Study 1
	事後学習	Review class		事後学習	Review class
	事前学習	Optional	12	事前学習	Optional
4	授業計画	Leadership Theory Part 4		授業計画	Leadership Case Study 2
	事後学習	Review class		事後学習	Review class
	事前学習	Optional		事前学習	Optional
5	授業計画	Leadership Theory Part 5	13	授業計画	Preparation for Exam 1
	事後学習	Review class		事後学習	Review class
	事前学習	Optional		事前学習	Optional
6	授業計画	Leadership Theory Part 6	14	授業計画	Preparation for Exam 2
	事後学習	Review class		事後学習	Review class
	事前学習	Optional		事前学習	Exam prep
7	授業計画	Leadership Theory Part 7	15	授業計画	Final Exam
	事後学習	Review class		事後学習	Not applicable
	事前学習	Optional			
8	授業計画	Leadership Theory Part 8			

出席状況:20% 定期試験:80%

Review class

評価方法 教科書 HBR

事後学習

On Leadership HBR Press

参考書 Frederic LaLoux

Reinventing Organizations Nelson Parker

年度	2022 年度	学期	後期
科目名	特別演習Ⅱ	単位	2 単位
学科コース	Business Management course		
講師名	Eugene		
実務経験	Business experience in advisory services	, including o	corporate finance and projects
教員紹介			

Further exploring the basics of leadership theories, with an emphasis on discussing real world business and other cases.

達成目標

To understand the basics of various leadership theories, including its applications.

学修成果

Students will understand the basics of leadership and practice applications.

授業計画

授耒訂	「쁴				
	事前学習			事前学習	Optional
1	授業計画	Overview of Leadership Theory 1	9	授業計画	Case Study Part 7
	事後学習	Review class		事後学習	Review class
	事前学習	Optional		事前学習	Optional
2	授業計画	Overview of Leadership Theory 2	10	授業計画	Leadership Project 1
	事後学習	Review class		事後学習	Review class
	事前学習	Optional		事前学習	Optional
3	授業計画	Case Study Part 1	11	授業計画	Leadership Project 2
	事後学習	Review class		事後学習	Review class
	事前学習	Optional	12	事前学習	Optional
4	授業計画	Case Study Part 2		授業計画	Leadership Project 3
	事後学習	Review class		事後学習	Review class
	事前学習	Optional		事前学習	Optional
5	授業計画	Case Study Part 3	13	授業計画	Preparation for Exam 1
	事後学習	Review class		事後学習	Review class
	事前学習	Optional		事前学習	Optional
6	授業計画	Case Study Part 4	14	授業計画	Preparation for Exam 2
	事後学習	Review class		事後学習	Review class
	事前学習	Optional		事前学習	Exam prep
7	授業計画	Case Study Part 5	15	授業計画	Final Exam
	事後学習	Review class		事後学習	Not applicable
	事前学習	Optional			
8	授業計画	Case Study Part 6			

評価方法 出席状況:20% 定期試験:80%

Review class

教科書 HBR

事後学習

著者名のおります。 On Leadership HBR Press

著者名 タイトル 出版社 参考書 Frederic LaLoux

Reinventing Organizations Nelson Parker

年度	2022 年度	学期	前期
科目名	国際関係論 I	単位	2 単位
学科コース	Business Management course		
講師名	伊藤 憲彦		
実務経験	自動車販売会社での法人営業・個人営業、学	習塾での学習指	f導および経営・管理者・個人営業、私
教員紹介	立中学・高校での学習指導および生徒・進路	指導	

これからのグローバル社会で活躍するためには、世界の政治・経済・社会問題にしっかりと目を向け、自分たちで解決策を提示して、実行していかなければならない。本講義では、国際的な諸問題の中から最低限身に付けておくべき知識を学び、それらの解決策を自分なりに提示できるようにしていく。

達成日標

国際的な問題の知識を学んだうえで、その中から「問題発見・問題分析・問題解決」を行えるようにしていく。また、課題提案力を身に付け、自分の意見を相手に伝えられるようにする。

学修成果

世界の政治・経済・社会問題を理解することができる。そこから、ビジネスに生かすための知識を身に付け、社会常識として世界のできごとを面接等で話すことができる。

授業計画

評価方法 出席状況:30% 定期試験:40% < (課題・小テスト)>:30%

授業内容をノートを見て復習

教科書 著者名

タイトル 資料を随時配布 出版社

参考書 著者名

タイトル 特になし

出版社

年度	2022 年度	学期	後期
科目名	国際関係論Ⅱ	単位	2 単位
学科コース	Business Management course		
講師名	伊藤 憲彦		
実務経験	自動車販売会社での法人営業・個人営業、学	習塾での学習指	「導および経営・管理者・個人営業、私」
教員紹介	立中学・高校での学習指導および生徒・進路	指導	

前期に学んだことを踏まえ、日本と世界を比較した際に、どのような違いがあるのかということを考察していく。 また、日本がどのように世界と関りを持ち、どのように発展をしてきたのかを、世界の国・地域との関係性を見な がら学んでいく。モデルケースも用いながら、グローバルな視点で物事を考えられるようにしていく。

達成目標

国際的な問題の知識を学んだうえで、その中から「問題発見・問題分析・問題解決」を行えるようにしていく。ま た、課題提案力を身に付け、自分の意見を相手に伝えられるようにする。

学修成果

世界の政治・経済・社会問題を理解することができる。そこから、ビジネスに生かすための知識を身に付け、社会 常識として世界のできごとを面接等で話すことができる。

授業計画

	事前学習	なし		事前学習	事前配布資料に目を通しておく
1	授業計画	オリエンテーション・日本と世界の関	9	拉来計画	日本企業と世界企業を比較し、それぞ
'		係を多角的視点で捉え考える①	9	授業計画	れのちがいを考察する
	事後学習	授業内容をプリントを見て復習		事後学習	授業内容をプリントを見て復習
	事前学習	事前配布資料に目を通しておく		事前学習	事前配布資料に目を通しておく
	授業計画	日本と世界の関係を多角的視点で捉	10	授業計画	世界が一つになるために、私たちが行
2		え考える②	10	授未 計画	うこと
	事後学習	授業内容をプリントを見て復習		事後学習	授業内容をプリントを見て復習
	事前学習	事前配布資料に目を通しておく		事前学習	事前配布資料に目を通しておく
3	 授業計画	日本と世界の関係を多角的視点で捉	11	授業計画	SDG s とは①
3	技术計画	え考える③	11	1文未訂四	
	事後学習	授業内容をプリントを見て復習		事後学習	授業内容をプリントを見て復習
	事前学習	事前配布資料に目を通しておく	12	事前学習	事前配布資料に目を通しておく
4	授業計画	世界から見た日本はどのように映る		授業計画	SDG s とは②
4	技术前凹	のかを考える①		1文未可凹	
	事後学習	授業内容をプリントを見て復習		事後学習	授業内容をプリントを見て復習
	事前学習	事前配布資料に目を通しておく		事前学習	今までの総復習
5	授業計画	世界から見た日本はどのように映る	13	授業計画	試験前対策①
		のかを考える②			
	事後学習	授業内容をプリントを見て復習		事後学習	試験準備
	事前学習	事前配布資料に目を通しておく		事前学習	今までの総復習
6	 授業計画	世界から見た日本はどのように映る	14	授業計画	試験前対策②
	1文末 山凹	のかを考える③	14	1文末 川凹	
	事後学習	授業内容をプリントを見て復習		事後学習	試験準備
	事前学習	事前配布資料に目を通しておく		事前学習	試験準備
7	 授業計画	(モデルケース)日本企業が世界に与	15	授業計画	 期末試験
	1文未計凹	える働きを考察する①	15	1文未計四	対への以前大
	事後学習	授業内容をプリントを見て復習		事後学習	試験の再考察
	事前学習	事前配布資料に目を通しておく			
8	授業計画	(モデルケース)日本企業が世界に与			
0	1又木山凹	ラス働きを孝察する②			

評価方法 教科書 出席状況:30% 定期試験:40% < (レポート) >:30%

授業内容をプリントを見て復習

える働きを考察する②

著者名 タイトル 資料を随時配布 出版社

参考書 著者名

タイトル 特になし

出版社